



資本主義と市場原理と自由経済における未来予測

KURODA International Foundation

Takeshi Kuroda

技術の革新とメガカンパニーにおける資本力は、明らかに新しい未来を求めているのである。これら基準は、企業が自己経営を行うことにおいて無視することは不可能である。これらは市場原理と自由経済において、世界を支配する力を有するのである。

これらは完全な世界の2分化である。エリートと非エリートの2分化である。エリートは高学歴とキャリアを有し、他方はこれを持たない。現実にはシビアに、その相違を与えるのである。

世界市場における企業の所有は、その資本力において次世代技術とシステムを占有する。これら巨大な企業は、その先端性を創造するのであり、市場における製品は、消費者のトレンドを永続的に行うのである。

新しい経済のトレンドは、環境やモラルを提示し、新しい世界を創造する。富とトレンドに、人々は盲従するのである。

これらは新しい世界の現実である。新しい生活転換は、その技術力と資本力において、新しい王たちを創造したのである。

技術進歩における新しい世界は必ず存在する。彼らはそれを有することで、大きな権力を有するのである。これら現実には、世界の完全な2分化を唯一明確に表すのである。

そのため企業は、自己の生き残りへ、同一基準における企業転換を行い、新たな市場参加を必要とすると考ええる。